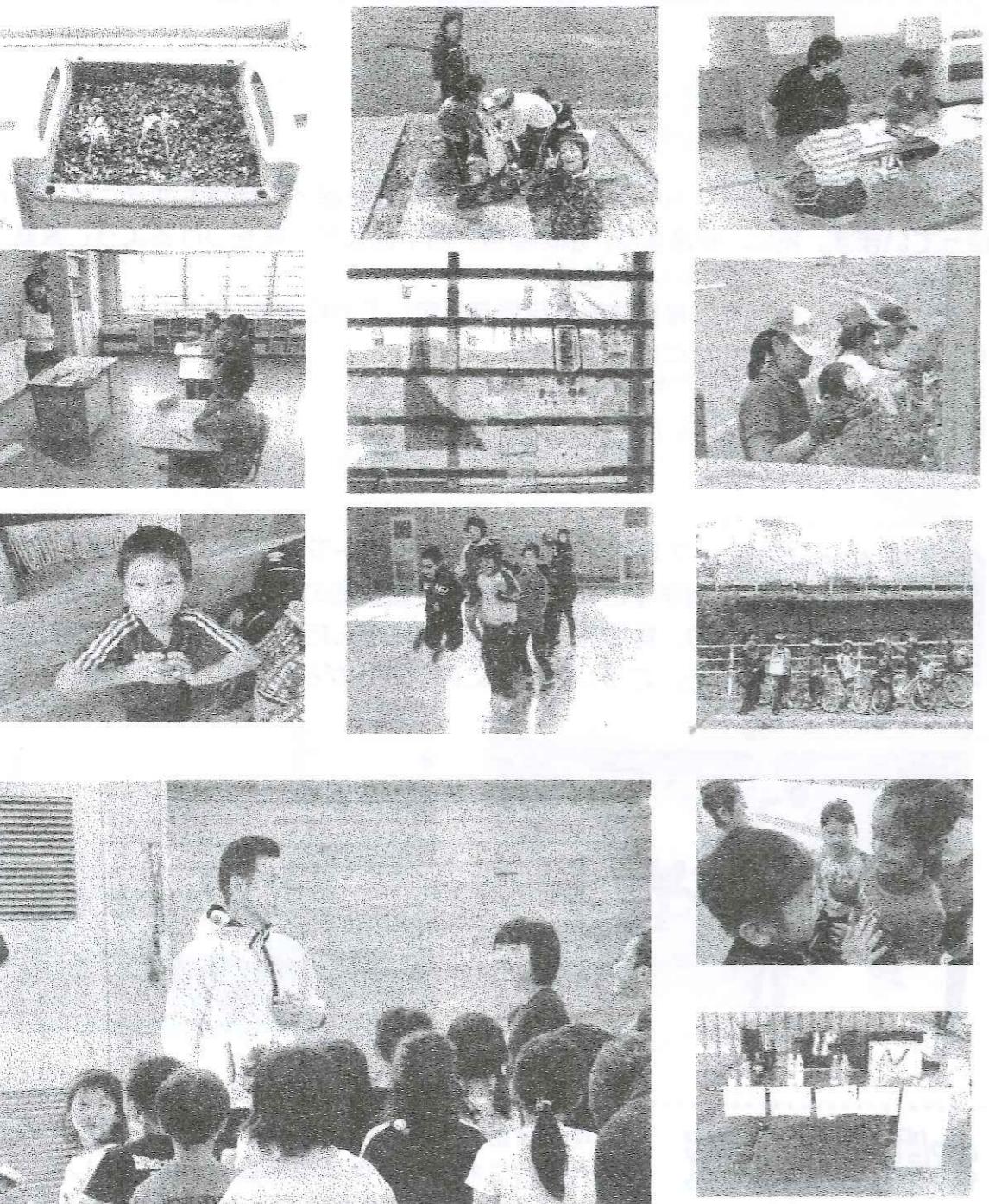


種川小便い

今金町立種川小学校通信 平成30年7月25日発行 第4号

学校教育目標

- 学び合い 高め合う子ども
- 美しさを求める 心の豊かな子ども
- みんなと協力し合う子ども
- たくましく 健康な子ども



8月行事予定

- | | |
|------------------------------|------------------------------------|
| 11日(土) 山の日 | 26日(日) 檜P連厚沢部大会 |
| 20日(月) 二学期始業式 | 27日(月) クラブ プール5h 芸術鑑賞教室 |
| 21日(火) 発育測定 プール3h | 28日(火) プール3h |
| 22日(水) 外国語3~6年 プール5h
短縮日課 | 29日(水) 外国語3~6年 短縮日課
ふれあい相談 |
| 23日(木) プール3h
第三回PTA合同会議 | 30日(木) 自由研究発表会 外国語5年 |
| 24日(金) 外国語5~6年 | 31日(金) 避難訓練(地震) 貯金日
外国語1~2~5~6年 |
- ※ は皆さんと関わりを持ちたい行事です

この一学期も様々な学習活動に努力する姿を見せた子ども達でした。夏休みには、学校で意識してきた「目標をもつて過ごすこと」、そして「自分を見つめて次の目標を設定し、自分を鍛えること」ができるといですね。それが「実生活に生かす基礎力を身につけること」とつながります。

夏休み中でも「学び」がつながることを願って

校長 佐藤 等

7月も下旬になりました。カレンダーを見ると確かにそうなのですが、雨が降ったり湿度が高かったりする日が多くたためか、心身共に「今の時期だったら、こんな風に……」と何か物足りなさを訴えています。また、農作物等への影響も心配になってきています。そのような中、保護者や地域の皆様はどのようにお過ごしでしょうか。今月は、西日本豪雨による惨憺たる様子を目にする日が多く、そのたびに亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々が少しでも早く日常に近い生活を取り戻すことを祈るばかりのひと月がありました。

さて、本日無事に一学期を終了し、明日から25日間の夏休みに入ります。一学期を改めて振り返ります。学校全体としては、今学期も学校運営の支障となる大きな事件や事故もなく、日課の変更や外国语に関する新しい取組等がありました。保護者や地域の皆様の力強いご支援ご協力により、安全、安心な生活を送ることができました。子どもたちに関わっては、【やる気 やさしさ ときめきいっぱい】の合言葉のもと、実生活に生かすことができる力を身につけるべく74日間をつないで過ごしました。特に、これから種川小学校を支えていく低・中学年への指導には力を入れきましたが、教育活動における様々な言動の中で成果が数多くみられました。今後の地域の皆様との触れ合いの中で、その姿をご覧いただきたいと思います。

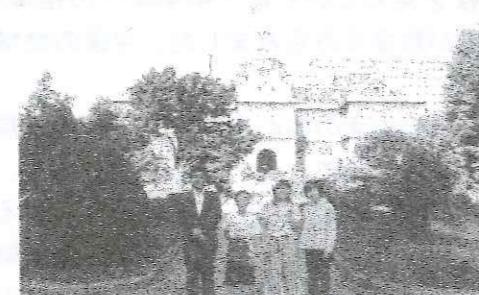
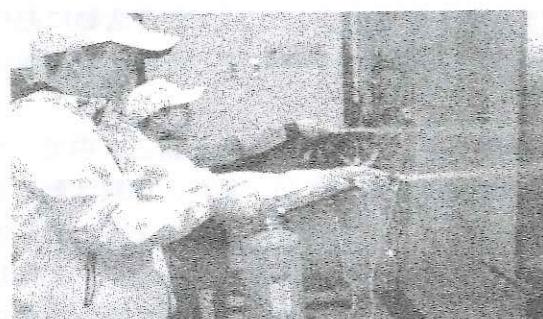
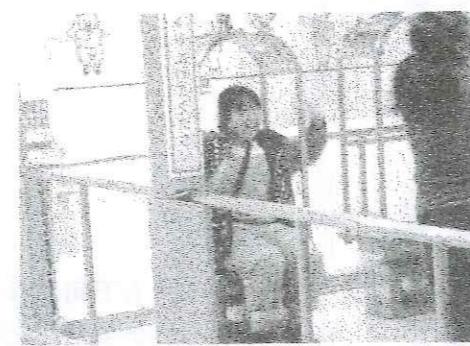
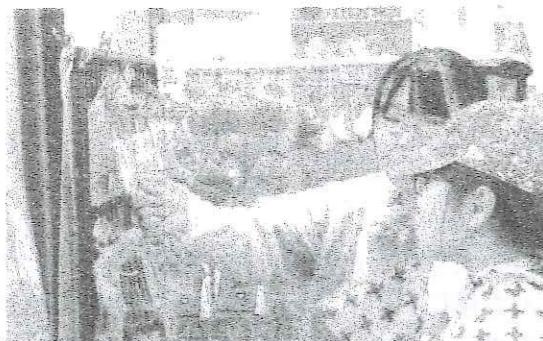
夏休みは、子どもたちの生活の中心を学校から家庭に戻す期間です。この25日間を過ごす中で、せひとも我が子としっかり向き合って、その成長を感じ取り、褒めてあげてください。また、体験活動、地域行事への参加などを通して、他者と関わる機会が多くあるといいます。一方、学校生活のように時間を区切って行動することは少なくなりますので、生活が不規則になることや解放的になることから、問題行動が発生したり、不慮の事件・事故に遭遇したりすることが心配されます。学校では、事前に夏休みの生活に関わるプリントをもとに指導をしていますが、ご家庭でも、再度子どもと一緒に内容を確認し、各家庭独自のきまりも付け加えながら、有意義な休みを過ごすことを願っています。今年度は、「実生活に生かす」こと「つなぐ、つなげる」ということを重視していますので、学校・家庭での相互の学びが途切れることなくつながるようにお互い努力することが求められます。そして、地域の皆様におかれましては、今まで以上に子どもたちの様子を見守っていただきますようお願いします。

最後になりますが、あらためて一学期中の保護者、地域住民、各関係機関の皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。

7月17日付けて北海道教育委員会および今金町教育委員会からの印刷物がお手元に届いたかと思いまが、今年度より学校における働き方改革の一環として「学校閉序日」の取り組みがスタートします。夏休みにおいては8月13日(月)から15日(水)がこれにあたり、基本的に学校は開きません。

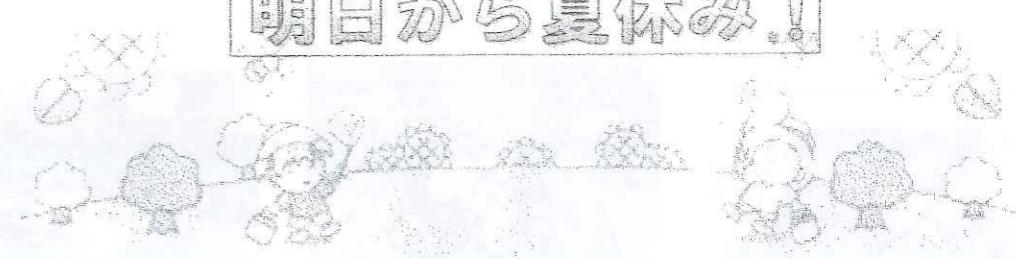
修学旅行

7月5日～6日、今金小学校6年生と合同で、札幌方面へ修学旅行に出かけました。1日目はテレビ塔でお昼を食べ、その後は防災センターで様々な体験をし、続いて青少年科学館を見学。2日目は、まず大倉山シャンツェのウインターミュージアムで体験を行い、ルスツリゾートで遊んで帰ってきました。天候が悪く残念なところもありましたが、子どもたちは自分の役割をしっかりと果たし、その中で楽しんできました。



日頃、少人数での学校生活を送っている種川小学校の子どもたちにとって、この合同修学旅行のように大勢の子どもたちと一緒に活動する機会はとても重要です。大勢の中だからこそ、きちんと相手に自分の考えを伝えること、そして、相手の様々な考え方を受け止めることの大切さを修学旅行で学んでいくことができるからです。今回の修学旅行に関しては、事前に2回の合同学習を行いました。町内では、中学校で一緒になることを意識して低学年から一緒に活動できる機会（合同学習等）を意図的に作るようにしています。とても大切な学習です。

明日から夏休み!



明日からいよいよ夏休みです。全員そろって元気な顔で2学期を迎えることを願っています。特に、交通事故、水の事故、熱中症などに気をつけるようご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。

夏休み明けには例年同様夏休み作品展を予定しております。子どもたちの力作是非ご覧になっていただきたいと思います。

夏休み作品・自由研究発表会 8月30日(木) 10:35～

夏休み作品展(工作等) 8月21日(火)～8月31日(金)

何かあった時は、すぐに学校に連絡を! 82-0506

7月12日(木)にはニュージーランドから今金に来ている留学生と交流しました。書記局の司会のもと、自己紹介をしたり、質問をしたり、一緒に遊んだりと楽しい時間を過ごしました。こうした機会に恥ずかしがらないといいですね。



水生生物調査

今年も今金河川事務所のご協力により、日本一の清流後志利別川において水生生物調査を実施しました。この調査は化学的な検査することと、川の中にすむ水生生物の数と種類によりいかに水質が良いかということを判定するものです。今金のすばらしさを確認する有意義な時間となりました。学びの場を提供していただいた河川事務所の皆さんに感謝いたします。

